

生活指導だより 「道しるべ」



スマホ時代の君たちへ

先日、文部科学省より、スマホについてのリーフレットが届き、1年生に配布しました。そのうち、ごく身近なルールについて紹介します。

○人を傷つけないか送信前に見直そう!



他人の悪口や人を傷つける書き込みをしていないか見直そう。



いたずらや悪ふざけの様子を写真に撮って投稿すると、大きな問題になることも。

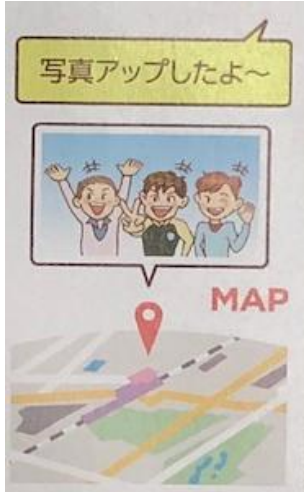
○個人情報(写真)を載せない、送らない!



知らない人に連絡先を教えると、悪用されることも。



下着姿や裸の写真を撮影すると、悪用されてネットで拡散。有罪になる。



名札・制服、背景などで個人情報が分かってしまうことも。

様々な情報が飛び交う現代社会において、インターネットの特性を理解するとともに、機器をうまく活用する能力が求められます。トラブルが起こる前に、家族と一緒に使用のルールについて話し合い、安全に使用できる方法を見つけてください。

気になること



個人名が入ったLINEのやりとりを、SNSにアップ

個人名が入ったLINEのやりとりを、SNSにアップするということは例年よく起こります。共通点としては、悪気は全くなく、冗談半分でアップしているという点です。

SNSにあげた内容・写真は、自分の端末から消去しても、ネット上から消えることはありません。ちょっとした悪ふざけが大きな問題になり、個人を傷つけることとなります。

地域の方からの苦情電話がありました

昨日夕方、地域の方から苦情の電話がありました。

小宅小学校区、中村の住宅地の道路で中学生男子2人がサッカーをしていました。黄色名札、緑の鑑札のついた自転車ということが分かっていました。あろうことか、車にボールが当たり、「今車に当たったよね!」と注意を受けたにも関わらず、謝罪もせずに逃げていったということです。

大きな事故やケガをさせてしまっただけでは、取り返しのないこととなります。